



令和6年度第1回北海道地方競馬運営委員会

資料1

令和5年度 収支結果 令和6年度 開催状況

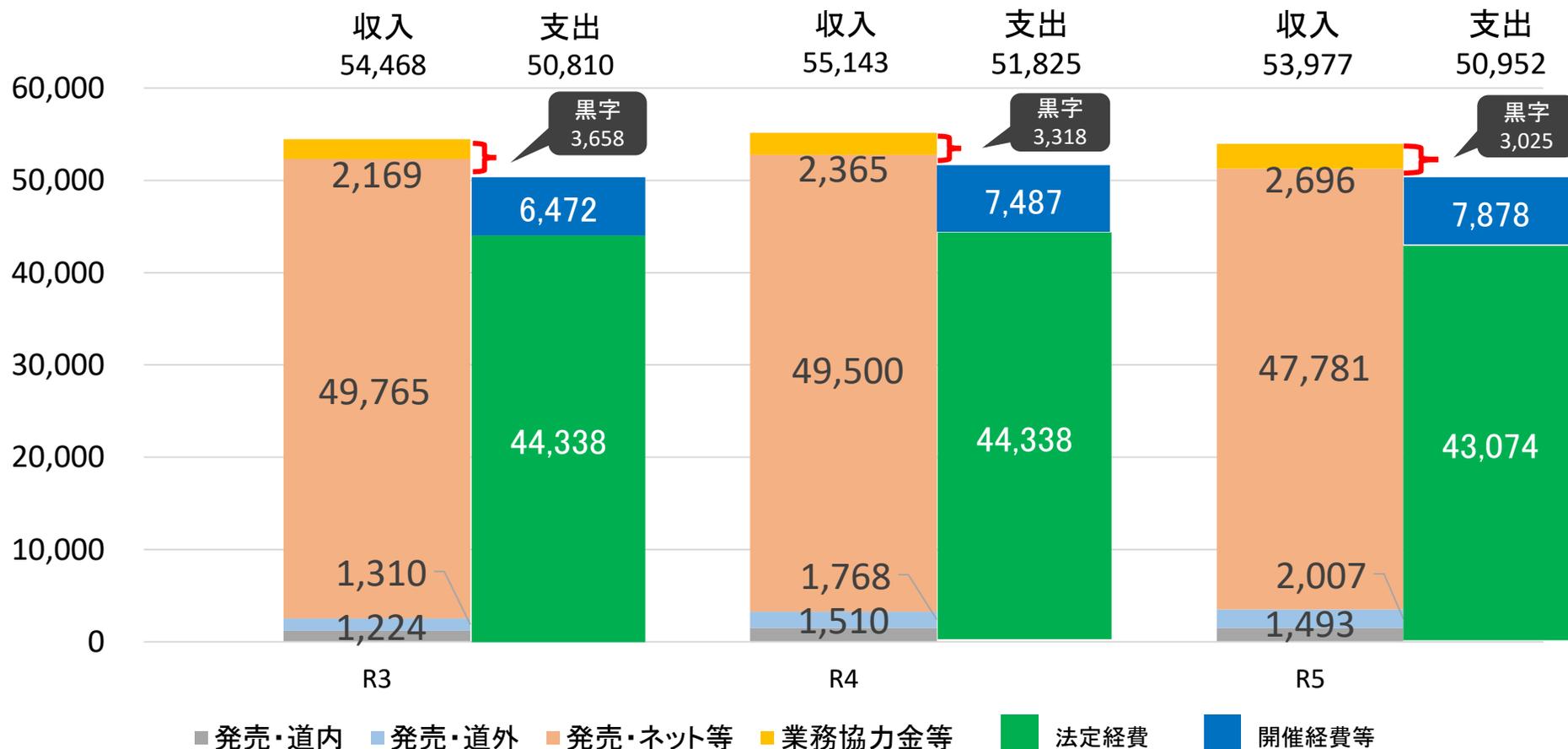
〔 令和6年7月25日
北海道農政部競馬事業室 〕

I 令和5年度収支の結果

1 収支の概要

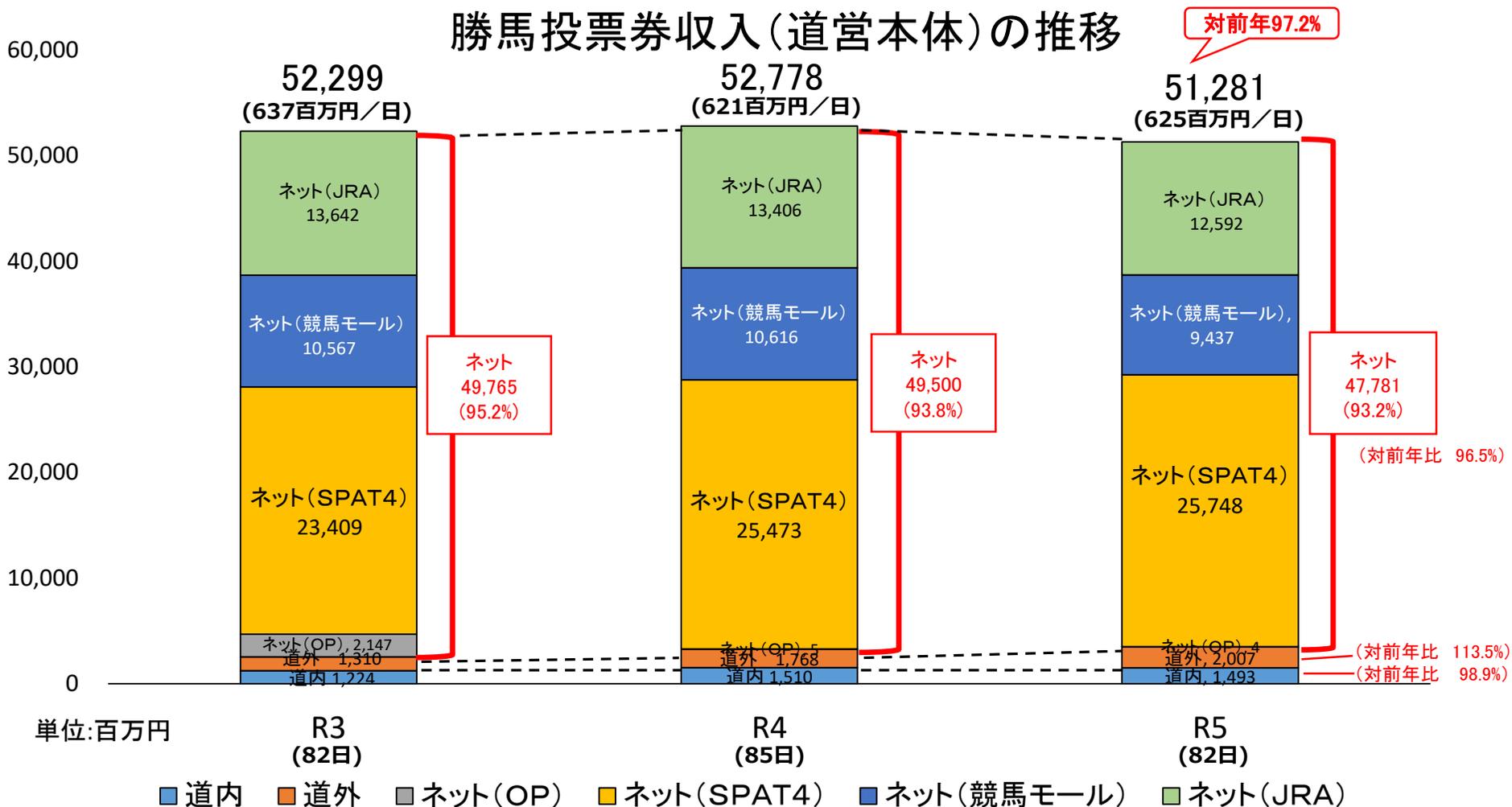
○ 令和5年度のホッカイドウ競馬は、4年連続で発売額が500億円の大台を確保し、業務協力金収入も当初計画を上回るなど収入が好調に推移した結果、単年度収支は30.2億円の黒字となった。

収入と支出の推移(百万円)



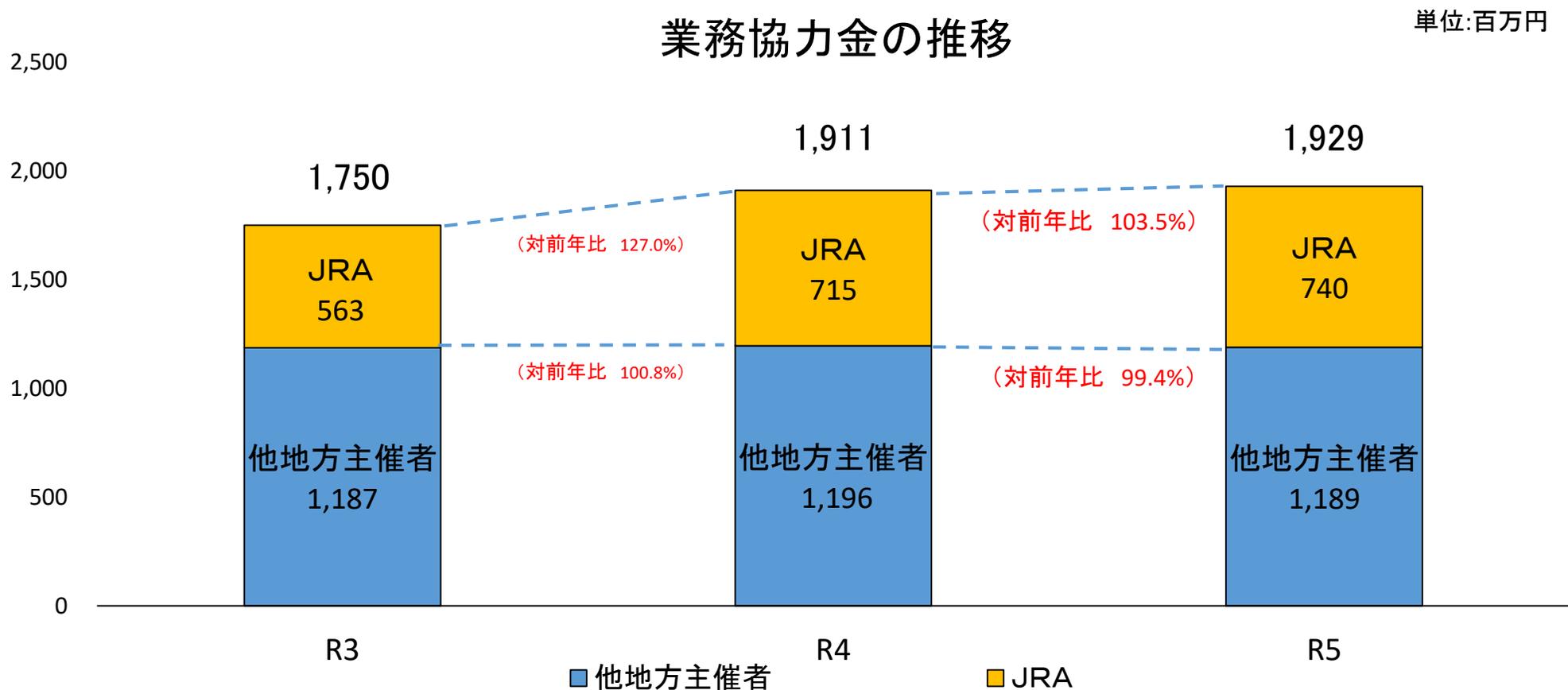
2 収入（道営本体の勝馬投票券収入）

- 道営発売額は、4年連続で500億円の大台を確保。
- R5年度は開催日数が前年比3日減となり、発売額は対前年比97.2%となったが、1日当たり発売額は前年を上回る625百万円。
- 近年はインターネット発売が9割を超え、ネット事業者別では、SPAT4の発売が増加。



3 収入（業務協力金）

- 他主催者の勝馬投票券の発売に伴う手数料収入（業務協力金）について、令和3年度までは新型コロナウイルス感染症対策として、一部日程において本場の無観客開催や入場制限、場外発売所の休館や時短営業を実施。
- 令和4年度以降は通常営業に戻したことから、他地方主催者及びJRA馬券ともに回復し、令和5年度は約19億3千万円となった。



Ⅱ 令和6年度ホッカイドウ競馬開催状況（7月時点）

1 令和6年度の主な取組及び広報活動

魅力ある番組づくり

- 3歳重賞競走の新設、本賞金の増額
- 冬期在厩3歳馬手当の拡充
- グランシャリオドリーム競走の実施

発売対策

- 各種SNSを活用した情報発信
- 佐賀競馬とのJBC共同開催
2024年11月4日(祝月)

施設整備

- きゅう舎エリアの整備着手
- 業務エリアの実施設計
- 住居エリアの基本計画策定

ナイター30周年/15周年記念イベント

- ナイター競馬開始から30周年、門別グランシャリオナイター15周年の節目の年にちなんだ各種イベントを実施。



YouTube及びLINEによる情報発信

- 2023年に開始したYouTube番組「なまちゃき」をリニューアル。後半レースで回収率対決を新たに実施。



- 公式LINEアカウントにより、レース情報やイベント等の最新情報を随時発信。

ホッカイドウ競馬
LINE公式
アカウント

友だち追加はこちら！
ID / @726gscpj

ホッカイドウ競馬の開催情報やお得なキャンペーンのお知らせを配信しています。ぜひ友だち追加してくださいね！



公式ホームページの情報充実

- ホッカイドウ競馬公式ホームページのレイアウトを改良するとともに重賞競走の予想情報やデジタルガイドブックを新たに掲載するなど情報を充実。



◆令和6年度前半の主なトピックス

■グランシャリオドリーム競走の実施

- 2024シーズンより、最終競走から遡って3レース目を「グランシャリオドリーム競走」として実施し、多頭数の競走となるよう努めている。
- 5月2日の「トリプル馬単」の払戻金額が最高配当レコードを更新(50円当たり25,754,405円)

■グランシャリオナイトー15周年記念「みんなで選ぶ推し馬総選挙」の実施

- 4月17日から5月6日までの期間中に、グランシャリオナイトーの過去15年間(2009年～2023年)にホッカイドウ競馬所属として出走した馬の中から、3頭の「推し馬」を投票する推し馬総選挙を実施。第1位はシルトプレに決定。



■“新種牡馬産駒”限定新馬戦の実施

- 5月15日に2021年に供用開始となった種牡馬産駒限定の新馬戦(JRA認定フレッシュチャレンジ競走)を馬産地ならではの競走として昨年度に引き続き実施。1着はステッペンウルフ唯一の産駒ゼロアワー。

■道内連携企業による協賛競走の実施

- 7月3日に道内の連携企業9社による協賛競走「道産子企業北海道競馬応援賞」を実施。
連携企業名：(株)AIRDO、(株)コンサドーレ、サッポロビール(株)、ソメスサドル(株)、(株)ファイターズスポーツ&エンターテイメント、ホクレン農業協同組合連合会、ポッカサッポロ北海道(株)、雪印メグミルク(株)、(株)レバンガ北海道

■ホッカイドウ競馬の発売額が同一週3日連続で10億円超を記録！

- SPAT4(トリプル馬単含む)の発売拡大向け、南関東での原則3競走発売と専門紙4紙への馬柱掲載を拡充。
なお、浦和開催日については、当日前売り発売(売り逃げ)での対応。
- 6月18日は本年復刻した牝馬重賞フロイラインカップを実施。19日、20日も重賞競走を実施し広報展開を強化。
- こうした取組により、6月18日から3日間連続で、発売額が10億円超を記録。(10.4億,10.4億,11.1億円)

◆令和6年度後半の主な取組予定

■場外発売所イベントの実施

- 公式LINEを活用し、7月13日から8月15日までの期間中、抽選でエスコンフィールドHOKKAIDOの観戦チケットが当たる「北海道日本ハムファイターズ×ホッカイドウ競馬コラボキャンペーン」を展開。
- 個別の場外発売所での来場促進イベントも実施予定（実施日：Aiba江別(8/7)、Aiba滝川(8/22,24)）

■札幌競馬場でのホッカイドウ競馬PRイベントの実施

- JRA札幌競馬場で、ホッカイドウ競馬のPRイベントを実施予定(8/10)。

■武豊騎手 門別競馬場来場イベントの実施

- 門別競馬場で、JRA武豊騎手によるトークショー等のイベントを実施予定(8/14)。



■SPAT4プレミアムポイントキャンペーンの実施

- ホッカイドウ競馬の馬券購入者を対象に、「ポイント倍率アップキャンペーン」や「北海道の味覚プレゼントキャンペーン」、「門別競馬場及び生産牧場への招待ツアー」を実施予定。



■佐賀競馬とJBC競走を共同開催

- 11月4日(振月)に、佐賀競馬場と門別競馬場でJBC競走を共同開催。
- 「なまら がばいJBC」をキャッチフレーズに、北の馬産地北海道と、南の馬産地九州による南北共同開催で、北海道は5回目の開催、佐賀競馬では初めての開催。



2 令和6年度のホッカイドウ競馬の発売状況

○ 令和6年度の発売状況は、**7月18日(木)**現在(門別第7回終了時点・開催日数36日)で、前年同日数比101.5%の**225億6千万円**。内訳は、ネット・電話投票が全体の9割を超え**211億8千万円**、道内発売は**5億9千万円**となっている。なお、1日あたりの発売額は**6億2千7百万円**と前年を**9百万円**上回っている。

【ホッカイドウ競馬の発売状況 (7/18現在)】

(単位：日、百万円)

区 分	開催日数	発売額								1日あたり 発売額
			道内	道外	インターネット・ 電話投票	SPAT4	楽天	IPAT	オズパーク	
R 6 発売額(A)	36	22,566	592	785	21,189	11,388	3,890	5,911	0	627
R 6 計画額(B)	36	19,989	658	713	18,618	9,956	3,872	4,790	0	555
増 減(A-B)	±0	2,577	▲66	72	2,571	1,432	18	1,121	0	72
R 5 実績額(C)	36	22,232	652	822	20,758	11,016	4,117	5,624	1	618
増 減(A-C)	±0	334	▲60	▲37	431	372	▲227	287	▲1	9

※ R 5 実績額は、門別第8回2日目終了時点 (開催日数36日)

【参考】令和6年度 門別競馬場無料送迎バス利用状況 (7/18現在) (単位：日、人)

月	開催日数	門別競馬場 うちバス利用		1日平均	JR札幌駅発	JR鶴川駅発
		入場者数	者			
4月	4	2,913	155	38.8	152	3
5月	12	8,152	392	32.7	376	16
6月	11	6,970	350	31.8	337	13
7月	9	4,724	220	24.4	215	5
合計	36	22,759	1,117	31.0	1,080	37

□ 発着時刻

(行き)

札幌駅12:30発 ⇒ 門別競馬場14:00着

鶴川駅16:00発 ⇒ 門別競馬場16:15着

(帰り)

門別競馬場19:30発 ⇒ 鶴川駅19:45着

門別競馬場21:10発 ⇒ 札幌駅22:40着

※最終レース終了30分後の出発

3 レース数及び出走頭数（開催36日間累計）

- レース数は、前年より24レース少ない**406レース**（前年比94.4%）
- 出走頭数は、前年と比較して398頭少ない**3,821頭**（前年比90.6%）
 なお、3歳以上の出走頭数は、前年と比較して253頭少ない**2,438頭**（前年比90.6%）
- 1レースあたりの平均出走頭数は、前年と比較して0.4頭少ない**9.4頭**（前年比95.9%）

（単位：R、頭、R／頭）

区分	レース数			出走頭数			平均出走頭数		
	R 5	R 6	増減	R 5	R 6	増減	R 5	R 6	増減
2歳	111	109	▲2	1,046	981	▲65	9.4	9.0	▲0.4
3歳	50	46	▲4	482	402	▲80	9.6	8.7	▲0.9
3歳以上	269	251	▲18	2,691	2,438	▲253	10.0	9.7	▲0.3
計	430	406	▲24	4,219	3,821	▲398	9.8	9.4	▲0.4

※ R 5 欄は、門別第8回2日目（7月26日）終了時点（開催日数36日）

3 参考データ (競走馬在きゅう頭数、調教師、騎手、きゅう務員関係)

□競走馬在きゅう頭数 (単位：頭)

		R 5 (7/1時点)	R 6 (7/1時点)
2歳	牡	152	155
	牝	205	205
	計	357	360
3歳	牡	93	83
	牝	98	104
	計	191	187
4歳以上	牡	181	193
	牝	129	122
	計	310	315
合計	牡	426	431
	牝	432	431
	計	858	862

□調教師の状況

○在籍28名

□騎手の状況

○在籍20名 (うち新人1名、移籍1名)、期間限定1名

1 新人騎手

騎手名	所属厩舎	初勝利	備考
藤田 凌駕	小野 望 厩舎	4/18	

2 移籍騎手

騎手名	所属厩舎	移籍日	備考
吉本 隆記	桧森 邦夫 厩舎	5/13	佐賀から移籍

2 期間限定騎手

騎手名	所属	期間	備考
佐原 秀泰	高知	6/11～8/8	齊藤 正弘 厩舎

□きゅう務員の人数

(単位：人)

年度	認定きゅう務員 数(7/1時点)	うち外国人 (外国人比率)					
			インド	ウズベキスタン	ベネズエラ	フィリピン	オーストラリア
R 6	189	62 (33%)	55	4	2	0	1
R 5	195	66 (34%)	60	4	0	2	0